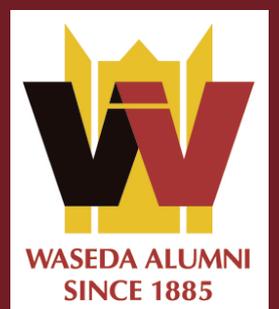


TOSHIMA TOUMONKAI 2020
MEMORIAL MAGAZINE

豊島稲門会 30周年 記念誌



総長ご挨拶



このたび豊島稲門会がめでたく創立30周年を迎えられるとのこと、心よりお慶び申しあげます。日頃から、会員の皆様が一丸となって積極的に多彩な校友会活動を展開され、早稲田大学および早稲田大学校友会の発展にご尽力いただいておりますこと、誠に有難く、早稲田大学および校友会執行部を代表して心からの敬意と感謝の意を表します。

一 昨年(2019年)の11月5日に総長に就任し、約1年半が経過しました。私は「世界で輝くWASEDA」の実現を目指して、総長としてこの1年半、様々な改革推進に取り組んでまいりました。国際化・多様性が一層進展するなか、世界を意識し、人類が直面する「答えのない問題」に挑戦し、自分なりの解決策を提案できる力を身につけた人材を育成するため、今後も現理事会の下で「たくましい知性」と「しなやかな感性」を育む教育改革を行って参ります。学問を学ぶにあたり必須の、また社会に出ても知的職業に就けば必要なアカデミックツールとも言うべき基盤教育を提供する環境は着実に整備が進んでおりますが、これに併せ、各地でご活躍の校友や地域、社会とさまざまな形での連携を通して、先述のような人材を育て、本学を世界で輝かせることができるよう、引き続き改革に取り組む所存です。今後ともご指導・ご鞭撻を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

こうした「世界で輝くWASEDA」を目指して様々な施策を進めるためには、より一層の資金も必要となります。

そのため、今後は「世界で輝くWASEDA 募金」と銘打ち、日本国内・海外を問わず、物質的・資金のご協力を仰ぐ活動をこれまで以上に展開してまいります。いつも本学を支えてくださっている豊島稲門会でご活躍の皆様のお力添えも必要かつ不可欠です。引き続き温かい物心両面のご支援のお願いができれば幸甚に存じます。

最後になりますが、豊島稲門会員の皆様方のご健勝と豊島稲門会の益々のご発展をお祈り申し上げて、私からのご挨拶とさせていただきます。

早稲田大学総長 田中 愛治

校友会代表幹事ご挨拶



校友会豊島稲門会の皆様方におかれましては、ますますご壮健にて各方面でご活躍のことと拝察いたします。常日頃より校友会・稲門会活動に格別のご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。この場をお借りしまして御礼申し上げます。

2020年は待ちに待った東京オリンピック・パラリンピックイヤー。私もこの年を心待ちにしておりました。

早稲田大学はその記念すべき年明け早々、箱根駅伝のシード権復活、そしてラグビー大学選手権では23季ぶりの早明決勝戦を制し、11年ぶりにラグビー大学選手権で優勝するなど、大変幸先の良いスタートを切ることができました。新しい国立競技場に響きわたる「荒ぶる」に心躍らせた校友が数多おられたに違いありません。こうした感激を毎年味わうことができますよう、引き続き早稲田スポーツへの大きなご支援・ご声援をどうぞ宜しくお願いいたします!

さて、話は変わりますが、今年1月6日の日本経済新聞朝刊に「世界で輝く大学を目指す」と題した田中総長のメッセージ記事が大きく取り上げられていました。これまでの大学の地道な努力と校友の皆様方の温かいご協力等の賜物で、母校、早稲田大学は教育・研究の分野で飛躍的に効果を上げており、その評価も年々高まってきております。私も同記事を拝読し、校友会の代表幹事として身が引き締まったのと同時に“令和は早稲田の時代である”と強く確信いたしました。

これまで培ってきた「たくましい知性」と「しなやかな感性」を発揮し、オール早稲田の一員として、ONE TEAM(ワンチーム)となって、「世界で輝くWASEDA」を実現すべく母校を応援していこうではありませんか!

早稲田65万校友の力が集まれば、より一層強力な母校・後輩への支援となります。今後とも校友会活動を明るく楽しく充実させながら、母校早稲田が世界で輝けるためのご支援ご協力を賜れば幸甚に存じます。

最後になりますが、皆様のご健勝と貴会のさらなるご発展を心よりお祈り申し上げます。

早稲田大学校友会代表幹事 萬代 晃

名誉会長ご挨拶



平成2年2月設立の豊島稲門会は、令和2年(2020年)三十周年を迎えました。毎年6月の第一金曜日は定時総会日と決まっています。ところが、私が大失敗!昨年暮れに海外旅行の予約とダブルブッキングして仕舞っていたのです。私が困っていたところ、武漢コロナウイルスの襲来で、どちらも中止・延期に。しかしながら、新型コロナウイルスとの戦いが始まりました。あの志村けんさんが、あつと言う間に亡くなられたニュースはショックでした。余病のある高齢者が感染すると、2週間以内にあの世往きということもあるとのこと。私自身にも、その可能性は十分にあります。

皆さまとは2月の「新春懇親会」以来ご無沙汰しておりますが、私たちは現在、国の命運をも左右する歴史の転換点の真っ只中にいます。新型コロナウイルスはグローバル化の虚ろをつく形で広がり、我々の日常生活と命を脅かしています。この国難を乗り切れば、一段上のクラスへレベルアップ出来て、素晴らしい日本人となれると考え、今は辛抱して頑張ることで。

母校、早稲田大学の田中愛治総長(数年前に、豊島稲門会稲門塾の講師になって頂き、「ライオン」にて親睦を深めつつ共に校歌を歌った記憶があります。)は、「世界で輝くWASEDA」を目指し、創立150年(2032年)のあるべき姿・150ビジョン」を掲げて、学生には「たくましい知性」と「しなやかな感性」を身につけて欲しい。そして、その「覚悟」と「思い」を我々校友にも共有して母校支援を力強く願ひ、その職責を懸命に務めておられます。

また一方で、ワセダ・スポーツも正月の箱根駅伝と六大学野球、早慶戦にはライバル慶応に勝つ、そしてラグビーでは早明戦で、やはり明治に勝つ。現役の学生が元気一杯に頑張り、強く優秀な成績を上げてもらえる為に、我々も大いに応援することです。母校「都の西北」が光輝くことこそ、母校愛が一層強まるのです。

創立150年に早稲田が世界で輝いてくれることを願って、豊島稲門会三十周年「明るく、元気に祝杯を上げましょう!」乾杯おじさんのアサハラでした。

豊島稲門会名誉会長 浅原 英明

会長ご挨拶



「小さく生んで大きく育てる」のモットーの下、当会を設立、育ていただきました小松原和夫初代会長、又、当会中興の祖である浅原英明2代目会長の櫛を引き継ぎ、ここに、30周年を迎えることが出来ました。これも、偏に、幹事をはじめとする会員の皆様、総長をはじめとする大学関係者、校友会代表幹事をはじめとする校友会、他稲門会の皆様のご協力、ご支援の賜物と感謝申し上げます。また、浅学菲才な私が会長職を努めて来られたのも、同じく皆様のお陰と感謝申し上げます。

残念ですが、新型コロナウイルス禍の中、心待ちにして来ましたが記念式典は開催出来ませんが、会員並びに関係者の皆様と30周年を迎えられた事、心より嬉しく思います。30年を振り返ってみますと多くの先輩、仲間、後輩と出会う事が出来ました。その方々と勉強会(稲門塾)、趣味の会(ゴルフ、囲碁、旅行、麻雀)、飲み会(四水会、二木会)翼の会(若手の会)等、楽しかった思い出、うれしかった思い出がたくさんあります。いつの間にか世代交代をして、豊島稲門会に集まり散じて人は変わって来ましたが、しかし、お互いに尊重しあい、助け合い、明るく、楽しく、誇りある会であるという姿は変わっていません。

稲門会は他大学の校友会と比較しても遜色ない、否、素晴らしく、優れており、強固な絆で結ばれている価値ある組織と実感しています。その中であって、豊島稲門会もより発展し、会員の親睦を深め、大学の発展に寄与し、又、地域豊島区への貢献がなされるという目標に向かって行くものと考えております。次の40周年、50周年と発展するためには、一日一日、一行事一行事を皆様と共に大切に実施していき、櫛をつぎの世代に確実に繋げていくことと思っています。

結びになりますが、これまで豊島稲門会をお支え頂きました諸先輩の方々に敬意を表すと共に、関係各位の今後のご支援ご協力を切にお願いし、ご挨拶とさせていただきます。

豊島稲門会会長 石川 宜司

若手会員の期待と抱負

佐々木 伸二 (S57・教育)



30周年おめでとうございます。

4月11日(日)にこの原稿を書いています。本来であれば多くの新入生、新入社員が誕生し新たなスタートを切る華やかで活気のある季節ですが、新型コロナにより街に人影がなく、人の気持ちも沈みがちな今日この頃です。一生のうちでこのような経験は何度もできることではないので、貴重な試練と思って過ごすようにしています。

現役で仕事をしているため昨年度はなかなか稲門会活動に参加できませんでしたが、時間をつくるものといいますので、まずは幹事会の出席率を上げ行事にも参加したいと考えています。

コロナ問題に対する政府の対応をみると、普段脳天気な私もさすがに政府、行政について考えることがあります。「早い、うまい、安い」の飲食チェーンは浮き沈みを繰り返しながらも相変わらず頑張っていますが、今のこの国は「遅い、まずい、低効率」にまっしぐらのようです。

頭も性格も悪いリーダーとそれにこびる小役人、昔の名前で出ています風のブレーンで国がうまく回るはずありません。今こそ早稲田大学に期待したい。人の気持ちを理解する優しさや謙虚さ、知力、考える力、伝える力、強靱な達成意欲を備えた、真のリーダーを輩出して、早稲田から日本の未来に一筋の光を照らしてほしい。

大達 一賢 (H13・政経)



豊島稲門会に足を踏み入れたのは10年ほど前、当時在籍していた法律事務所の慶應出身の先輩弁護士から、「なに?お前は早稲田のくせに稲門会も出入りしてないのか!俺が紹介してやるから行け!絶対行け!」とパワハラまがいの圧力に押されてのことだった。

大学を卒業してから、ゼミのOB会には何となく顔を出しているものの、それ以外で卒業生と絡むことはほとんどなく、仕事のさなかに同窓と知り合うくらい。その同窓とも母校の話題で場をつなぐ程度で、特に愛校心というものをを感じる機会がなかった私である。しかも当時の職場は新宿で自宅は千代田区、稲門会?しかも豊島?うーん・・・というのが率直な感想だった。

果たしてパワハラより船出した私の稲門会人生、最初に顔を出したのは2011年6月の総会。恐る恐る扉を開けると多くの大先輩がご列席する様子に、豊島というより年増なのか?と感じたのを今でも昨日のこのように思い出すが、戸惑いながら着席をするや、新参者なのに大先輩方より先にごあいさつを頂戴してしまう体たらく。最初は恐縮の限りだったが、会が進むにつれ、アルコールの魔力をも借りたせいも、すっかり自分が心身ともに10余年前の早大生に戻っていたことに気づいた。

会の最後、参加者全員で肩を組んで歌う校歌。いつぶりか分からないくらいであったが、思いの外すんなり歌詞は思い出し、最後のエールも終えて大満足のひととき。果たして次年度以降もほぼ皆勤で出席を続けるに至っている。いつの頃からか、会には現役生も加わるようになり、ノスタルジーとともに、自身もノスタル爺になりつつあることを実感する。

今回、豊島稲門会が30周年と聞き、まだまだ3分の1しか参加できていないわが身をして、諸先輩方がいずれは天より強制招集がかかるであろうことを踏まえ、いつか長老になってやろうとひそかに企む自分がある。

今年は折からのコロナ禍により、例年通りの集いや肩を組んでの校歌斉唱は叶わないかもしれない。ただ、同時にリモートワークが普及し、新たなオンラインサービス等が生まれる等、時代は変革期を迎えているとみることもできる。このようなときこそ、我が母校は進取の精神を発揮し、時代のリーダーシップをとることが望まれるのではないだろうか。

そんな期待も抱きつつ、この状況に近い将来に落ち着いたあと、稲門会の皆様と三密かつ濃厚接触できる日を夢見て、私の30周年に当たっての長い長い一言としたいと思う。

望月 翼 (H20・二文)



豊島稲門会30周年おめでとうございます。

翼の会という、若手の会の幹事をさせていただいております。尚、当会での「若手」の定義は、自称年齢で60歳までとしています。

私はセブンイレブン店を経営し、最近ではコンサルティングもしております。10年ほど前ご縁があって、お店の工事を石川会長にお願いすることになり、稲門会にお誘いいただいたのです。当時は努めていた建設会社を辞め、家業を継いだばかりで疲れておりました。小さな組織でも経営者となると悩みを相談できる相手もおらず、大変だな～と思っていた時期にお誘いいただき、久しぶりの「早稲田」の響きにワクワクしていました。

その年の総会が私の稲門会デビューだったのですが、想像していたよりも大、大、大先輩の皆様ばかりで、最高に緊張したことを良く覚えています。ただ、やはり同じ早稲田のむじな。後半はリラックスして昔の早稲田の話をついたり、楽しませていただきました。

コンビニは「変化への対応」をして伸びた業種だと、業界内では言われています。遅くまで働く人のために24時間営業したり、各種払い込みを受け付けたり。今となっては当たり前のことも、当時は革新的であったと聞きます。私が従事している10年でも大きな変化はたくさんありました。激動の時代にあつて豊島稲門会が30年続けてこられたのは、皆様の努力の賜物であろうと思います。これから先の10年30年と、さらなる発展を祈念しております。

織田 博子 (H19・二文)



豊島稲門会30周年おめでとうございます。駒込在住のマンガ家、織田博子です。ウェブサイトを担当しています。

2013年2月に入会し、早7年。会の活動を通じて、人生の大先輩の方々の言葉や行動から人生の楽しさを学んできました。最近では子育てに忙しくなかなか顔を出せなくなりましたが、ウェブサイトの原稿を通じて、皆さまの生き活きた笑顔に元気をいただいています。

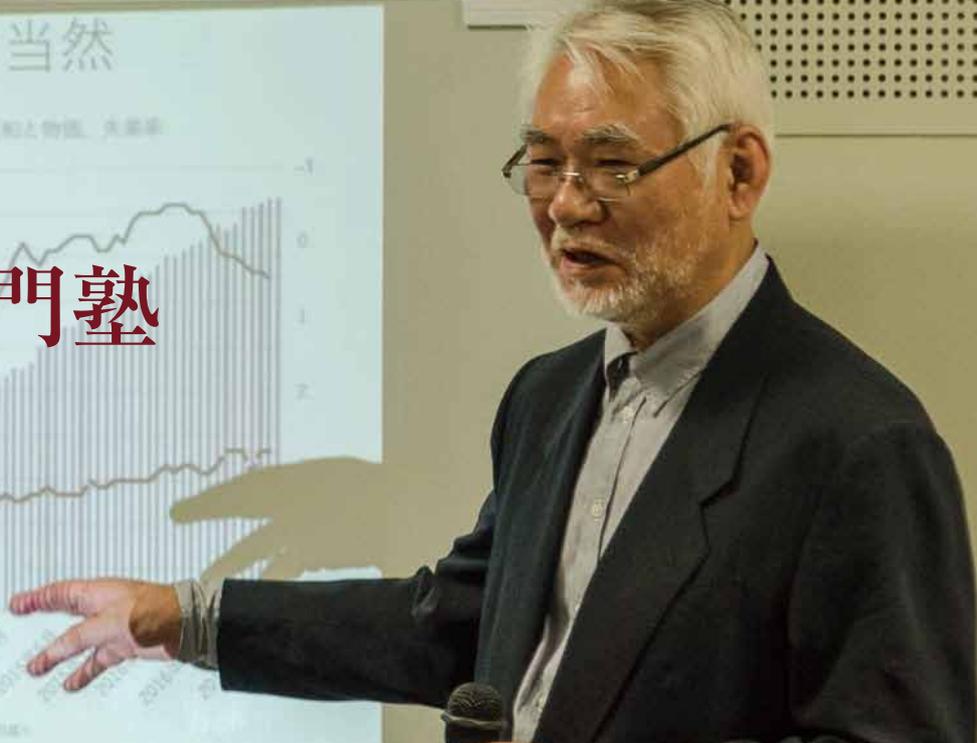
豊島区に住んだのは偶然でした。でも、豊島稲門会のおかげで、結婚しても、子供が産まれても、この街を離れがたく、今や街の人々に深くかわかり、得意なマンガやウェブサイトで街の人々を紹介したり(「こまごめ通信」)、豊島区を楽しむ活動(「池ブルックリン」)をしたり、この街を思いっきり楽しめるようになりました。

大塚病院で生まれ、駒込で育った子どもたちにとって、豊島区はふるさとになります。ふるさとは、愛着ある楽しい街で、すばらしい大人に囲まれて育つことほど、子どもにとって良いことはないと思います。そんなカッコイイ大人たちの背中を見て、豊島稲門会60周年の折には、子供たちもこの豊島稲門会に入ってくれていたらいいな。

お～い、30年後の子どもたち、この文章を読んでいる?豊島稲門会は盛り上がっている?母ちゃんはここで楽しんでいるよ!

稲

門塾



豊島稲門塾の10年

豊島稲門塾の歴史は古く、1997年(平成9年)に始まっています。当初の会場は小松原工務店の建物をお借りし、豊島稲門会の先輩方にご自身のご活躍の分野について語っていただきました。トップバッターは稲門会創立の立役者である故小松原名誉会長でした。2007年(平成19年)には現在の田中愛治早大総長にも講演していただきました。講演の後は懇親会を開催し「サロン」のイメージとしました。その伝統は、現在も継承しています。おおむね年に1度開催してきましたが、2011年4月から2012年8月末までは会場にしている東京芸術劇場が大改修を行ったために、お休みさせていただきました。講師は稲門の方もしくは早大の教授の方々をお願いしています。さすがに、我が稲門は様々な分野で活躍しており、そのウイングは広いので、多様なテーマでの講演会を実現してきています。今後も時節に応じたテーマで開催したいと思います。

委員長 山口 菊子(S47・教育)

年表

2010年(平成22)10月1日 第32回稲門塾 中国情勢について

講師 天児 慧氏

早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授



2012年(平成24)11月27日 第33回稲門塾 3・11津波で何が起きたか

被害調査と減災戦略

講師 柴山 知也氏

早稲田大学理工学術院教授



2013年(平成25)11月25日 第34回稲門塾 社会福祉政策の現状と課題

講師 田中 英樹氏
早稲田大学人間科学学術院教授



2014年(平成26)11月14日 第35回稲門塾 老いの尊さと価値

講師 小泉 博明氏
文京学院大学教授 豊島稲門会会員
(S52・第一文学部)



2015年(平成27)10月21日 第36回稲門塾 憲法を学ぶ・憲法から学ぶ

講師 水島 朝穂氏
早稲田大学法学学術院教授
早稲田大学フィルハーモニー管弦楽団会長



2017年(平成29)2月18日 第37回稲門塾 「活字離れ」と出版界

講師 岡本 厚氏
岩波書店代表取締役
(S52・第一文学部)



2017年(平成29)9月28日 第38回稲門塾
経済から考えるトランプ政権と日米中関係の行方

講師 田村 秀男氏
産経新聞社特別記者
早稲田大学政治経済学術院講師



2018年(平成30)7月2日 第39回稲門塾
フェイクニュースとは何か? マスメディアとネットの
報道のあり方を考える

講師 稲垣 太郎氏
朝日新聞社広告審査部
早稲田大学メディア文化研究所招聘研究員



2019年(令和1)9月20日 第40回稲門塾 コンバットマーチと早稲田

講師 三木 佑二郎氏
ビジネス総合研究所代表
早稲田大学招聘研究員
豊島稲門会創設メンバー会員
(S45・第一商学部)





旅行会

旅行会は豊島稲門会発足の平成2年には活動していたようです。当初は会員同士の交流を深めるため、箱根など近場に行っていたようです。

第1回の旅行会は平成2年でその後箱根には何度か行っていますが、豊島稲門会の正式な旅行としては平成5年の香港マカオ旅行で、香港稲門会と交流したものを第2回としてカウントしました。以降は毎年1回各地の稲門会との交流を兼ねた旅行会が10回ほど開催されました。20周年以降のこの10年は比較的近県を回るが多くなってきました。また、参加人数の減少と共にゴルフ会と共同で行われた年もあります。
委員長 上原 力(S61・理工)

活動内容ピックアップ

第23回 静岡(平成27年9月13日、14日)

(ゴルフ会と共同 1日目は全員で観光 2日目 ゴルフと観光に分かれて開催)

富士山と三保の松原が世界遺産になったのを記念し静岡に行きました。

昼食が評判の良かった旅行です。

1日目静岡市…丁子屋は東海道丸子宿の丁子屋として江戸時代から旅人にとろろ汁を提供してきた店です。伝統の味を堪能しました。2日目は三島の桜屋で鰻でした。三島は鰻料理が有名な街で鰻屋も名店が揃っています。うなぎ桜屋も江戸時代開業です。鰻重1匹半は蓋を開けた途端鰻が縦横に並び一同感嘆の声が上がりました。かなりの量だったにもかかわらず鰻を残す人は皆無でした。

第24回 上田 軽井沢(平成28年9月4日、5日)

大河ドラマ「真田丸」で話題の上田と軽井沢。軽井沢万平ホテルでの昼食や2日上田での川魚(鯉)も好評でしたが、泊まった場所が特徴の旅行でした。

豊島稲門会会員所有の旧鶴田浩二別荘に1泊しました。そこで相馬会員(現副会長)の手料理とバーベキューの夕食でした。バーベキューと手料理と素朴なイメージですが料理はかなり本格的なものでした。また、別荘に貯蔵されているアルコールもかなり空けてしまい、「普通は持ち込みの酒が余って置いていくのに豊島稲門会は飲んだアルコールの方が多い」と喜ばれ(嘆かれ?)ました。

- 第1回 平成2年11月11日～12日**
神奈川 箱根湯元(天城園宿泊)
- 第2回 平成5年2月5日～18日**
香港、マカオ 香港稲門会との交流
- 第3回 平成6年2月11日～17日**
ハワイ ホノルル ハワイ稲門会との交流
- 第4回 平成7年7月1日～3日**
北海道 稚内稲門会との交流(稚内全日空ホテル泊)
- 第5回 平成8年10月25日～27日**
沖縄稲門会との交流 (ハーバービューホテル、万座ビーチホテル泊)
- 第6回 平成9年9月23日～25日**
山形 羽黒山 最上川 山形稲門会との交流
- 第7回 平成10年9月6日～8日**
山口 萩 津和野 萩稲門会との交流
- 第8回 平成11年10月2日～4日**
日光 尾瀬 利根・沼田稲門会との交流(足立稲門会と合同)
- 第9回 平成12年9月15日～17日**
香川 小豆島 尾上山 上 琴平 稲門会と交流(小豆島国際ホテル泊)
- 第10回 平成13年10月26日～28日**
佐賀 大分 熊本 大隈重信侯旧宅 湯布院温泉 嬉野温泉 委員長：對崎さん
- 第11回 平成14年10月26日～28日**
京都 滋賀 福井 琵琶湖 大津 委員長：對崎さん
- 第12回 平成15年10月25日～27日**
青森 秋田 恐山 奥入瀬 十和田湖 八幡平 角館 青森稲門会との交流 委員長：對崎さん
- 第13回 平成16年10月2日～4日**
愛媛 高知 足摺 宇和島 松山 四万十川 道後温泉 松山稲門会との交流 委員長：對崎さん
- 第14回 平成17年10月15日～17日**
和歌山 高野山 南紀白浜 勝浦 那智の滝 那智神社 熊野古道 委員長：對崎さん
- 第15回 平成18年10月28日～30日**
島根 松江 出雲大社 石見銀山 委員長：對崎さん
- 第16回 平成19年9月29日～10月1日**
石川 富山 能登半島 立山黒部アルペンルート 委員長：對崎さん
- 第17回 平成20年10月4日～7日**
台湾 台北 忠烈祠 故宮博物館 日月潭 委員長：對崎さん
- 第18回 平成21年9月26日～28日**
北海道 知床 阿寒湖 釧路湿原 委員長：對崎さん
- 第19回 平成22年11月13日～15日**
鹿児島 宮崎 23人参加 委員長：對崎さん
- 第20回 平成23年11月26日～28日**
三重 奈良 伊勢神宮 19人参加 委員長：對崎さん
- 第21回 平成25年7月21日～22日**
長野 松本城 奈良井宿 駒ヶ岳 昼神温泉(湯多利の里 伊那華泊)※G共催 24人参加
- 第22回 平成26年7月27日～28日**
群馬 富岡製糸場 榛名山 伊香保温泉(古久家泊)※G共催 20人参加 委員長：上原
- 第23回 平成27年9月13日～14日**
静岡 登呂遺跡 久能山東照宮 三保の松原 三島大社 三島桜屋の鰻(ホテル天坊泊)※G共催
21人参加 上原
- 第24回 平成28年9月4日～5日**
長野 軽井沢 上田 鯉西で川魚(旧鶴田浩二別荘泊) 15人参加 委員長：上原
- 第25回 平成29年9月10日～11日**
長野 阿智村日本一の星空 満蒙開拓平和記念館 昼神温泉(湯多利の里 伊那華泊)
20人参加 委員長：上原
- 第26回 平成30年9月17日～18日**
新潟 錦鯉 石川雲蝶作品群 地酒 (NASPA ニューオータニ泊) 14人参加 委員長：上原
- 第27回 令和元年10月12日**
愛知 ラグビーワールドカップとひつまぶし(台風で中止) 委員長：上原



群馬 富岡製糸場(第22回)



静岡 登呂遺跡(第23回)



長野 軽井沢(第24回)



楽遊会の回顧と展望

「楽遊会」の歴史を紐解いてみよう。「楽遊会」の淵源は、平成3年10月4日に一金会（第一金曜日）が発足し、寿司文で開かれた。その後、一金会では毎年、北東製粉にて手打うどん会が行われた。平成8年3月2日には坪内逍遙の旧宅である「熱海「双柿者」へ1泊2日」で出掛けた。平成10年5月30日には「遊務会」が旧古河庭園、飛鳥山博物館を散策し、泰平飯店にて懇親会を開いた。この頃から「遊務会」として活動をしている。そして「楽遊会」の前身である「楽友会」が平成14年6月30日に発足し、江戸深川の旅で、清澄庭園、深川江戸資料館、富岡八幡宮を訪れ、深川めしで食事をした。そして、平成16年6月30日に「楽遊会」となり、富岡八幡宮の夏越の大祓と小料理富水へ出掛けた。この後、「楽遊会」という名称で「一金会」「遊務会」「楽友会」の先人の伝統を継承し、現在に至っている。ここに先人への敬意と深甚なる謝意を表する。

これまでの「楽遊会」の歩みを回顧するならば、母校の箱根駅伝、野球早慶戦、早慶レガッタなどの応援、夏の大祓、ほおずき市、酉の市、十日戎などの日本の伝統行事への参加、豊島区をはじめとする歴史散策、そして食べ歩き会などが挙げられる。

ここでは、すべての会合を紹介できないので、いくつかを記すことにする。上原力前委員長は、歌人の斎藤茂吉と同じく「鰻好き」であり、平成26年3月には鰻「野田岩」、平成27年1月には、どぜう「駒形」、28年5月には日本橋の鰻「いずもや」で開催した。この流れは引き継がれ、平成30年6月には大塚の鰻「宮川」、令和元年7月には鰻「尾花」へ行っている。東京を代表する「野田岩」と「尾花」で鰻を堪能した。

また、歴史散策では女流講談師の宝井琴柑（当時は二つ目、現在は真打で琴鶴）の解説と、昼食で講談を一席演じる企画を3回実施した。平成28年5月には、日本橋界限を、平成29年5月には、吉原（吉原神社、大門、見返り柳など）と浅草界限を、平成30年には谷根千（朝倉彫塑館など）を歩いた。この講談師と歩く歴史散策は好評な企画であった。

また、松本幹先輩の肝煎で企画した平成30年6月23日の「大塚大人遊びと幻の共水鰻の会」は、31名の参加があり、大盛況であった。大塚三業通りの「うなぎ宮川」で開宴された。三業とは「料理屋」「芸者置屋」「待合」が許可された花街のことで、全盛期には大塚には700人の芸者がいたが、今は3人

という。往時の面影や風情に思いを馳せ、ゲストに大塚芸者いくよ、女性幫間の櫻川七太郎、ギタリスト（流し）の黒澤賢吾をお招きし、お座敷の歌や踊り、ギター演奏でのカラオケ、お座敷遊びを楽しんだ。いくよは、「筑波根」「青すだれ」「奴さん」を踊り、七太郎派は「獅子舞」や「かっぱれ」などを踊った。料理も鰻尽くしで、最後に幻の共水鰻の鰻重を堪能した。なお、池袋「まま、役者」でのカラオケ会、桂右團治を招いてのパナソニックホームズ寄席などを定期的に開催している。

「楽遊会」は、楽しく遊ぶ宴であれば、どんな企画も可能な融通無碍な悠務委員会である。今後とも会員各位の創意と工夫により、さらなる企画を提案していきたい。

委員長 小泉博明 (S52・一文)



大塚大人遊びと幻の共水鰻の会



講談師と歩く史跡見学会-大隈老侯に会い、「谷根千」を歩く



「楽遊会」の歩み

平成14年	6月30日	江戸深川の旅 (楽友会発足)	11月 7日	一の酉
	9月22日	豊島再発見ウオーク	12月10日	十日戎
平成15年	3月30日	豊島産業プラザにて手打うどんの会	平成23年	1月 2日 箱根駅伝応援
	7月10日	神谷バーとおおずき市		5月29日 野球早慶戦観戦
	9月29日	桂右團治落語鑑賞会		6月30日 夏越の大祓
平成16年	3月27日	北東製粉にて手打蕎麦の会		7月 9日 浅草ほおずき市
	5月29日	野球早慶戦観戦		11月14日 二の酉
	6月30日	夏越の大祓 (楽遊会発足)	平成24年	12月10日 十日戎
	7月 9日	神谷バーとおおずき市		1月 2日 箱根駅伝応援
平成17年	5月28日	野球早慶戦観戦		6月30日 雑司ヶ谷大鳥神社大祓
	7月10日	神谷バーとおおずき市		7月 9日 浅草ほおずき市
	9月24日	豊島文京合同会 谷根千史跡めぐり		11月 8日 一の酉
	10月29日	野球早慶戦観戦		12月10日 十日戎
平成18年	6月30日	夏越の大祓	平成25年	1月 2日 箱根駅伝応援
	7月10日	浅草ほおずき市	平成26年	3月21日 東京タワーでの夕暮れと野田岩
	8月 6日	仙台七夕めぐり		6月 1日 野球早慶戦観戦
	11月16日	二の酉	平成27年	1月17日 クールジャパン再発見と「どぜう」
	12月31日	神田明神		3月29日 豊島区役所新庁舎見学会
平成19年	6月30日	夏越の大祓		5月16日 戦艦三笠と横須賀海軍カレー
	7月10日	浅草ほおずき市	平成28年	5月14日 講談師と歩く史跡見学会 日本橋界隈を歩く
	11月16日	二の酉		7月11日 第1回カラオケ会 (定期的に開催)
	12月10日	十日戎	平成29年	5月14日 講談師と歩く史跡見学会 吉原・浅草界隈を歩く
平成20年	1月 2日	箱根駅伝応援	平成30年	5月13日 講談師と歩く史跡見学会 大隈老侯を訪ねて「谷根千」を歩く
	5月31日	野球早慶戦観戦		6月23日 大塚大人遊びと幻の共水鰻の会
	6月30日	夏越の大祓	令和元年	7月 7日 千住歴史散歩と鰻を食べる会
	7月10日	浅草ほおずき市		
	11月17日	二の酉		
	12月10日	十日戎		
平成21年	1月 2日	箱根駅伝応援		
	4月19日	早慶レガッタ観戦		
平成22年	5月30日	野球早慶戦観戦		
	6月30日	夏越の大祓		
	7月10日	浅草ほおずき市		



囲碁会

設立 : 2001年8月2日

現在の会員数 : 15人

初代委員長 : 國富信行

現委員長 : 畑岡高昭

囲碁は、頭の体操に有効です。定例会は、月4回です。

第1・第3土曜日、12時30分より「池袋囲碁サロン」にて、第2・第4木曜日、12時30分より「巣鴨囲碁サロン」にて開催しています。初心者の方も歓迎します。

委員長 : 畑岡 高昭 (S39・法)

活動内容ピックアップ

- 2001年 8月 2日 囲碁同好会が集まり、囲碁部としてキックオフ。
メンバーは10名。最高段の8段を筆頭に10級までの顔ぶれ。
委員長 : 國富信行氏、幹事長 : 菅原光生氏・佐沢利和氏
- 9月30日 「第1回オール早稲田囲碁祭」が、日本棋院にて開催される。
6名1組の団体戦で、32チームが参加。豊島は準優勝となる。
- 2002年 9月24日 「第2回オール早稲田囲碁祭」に24チーム参加。
Aチームの大將津村8段、副將森田7段が4戦全勝は特筆の成績であった。
- 2003年 2月 1日、2日 囲碁合宿開催される。13人参加し、「かんぼの宿青梅」で囲碁三昧の旅行会を楽しんだ。
- 9月13日 練馬稲門会との第一回対抗戦が囲碁クラブ「富士」にて開催される。
練馬の13勝7敗となり、豊島は次回に雪辱を期すことになった。
- 11月30日、12月 1日 囲碁合宿旅行を伊豆伊東温泉の伊東園ホテルで開催される。11名参加。
- 2004年 2月14日 第2回練馬稲門会との対抗戦を「富士」にて開催。各12名。
総勢24名参加。練馬19勝17敗僅差で勝利。
「鳥忠」にて親睦会
- 6月 6日 第5回稲穂会が開催され、豊島より4名参加。浅原稲門会会長が初参加する。
- 2005年 1月29日、 30日 囲碁合宿を「かんぼの宿・青梅」で開催。15名参加。
初日のフリー対局後に、森田8段より「囲碁格言と対局実践」の講座を拝聴する。
- 5月22日 第5回「オール早稲田囲碁祭」に2チーム14名が参加。田所康彦(4段)と斎田鈞(初段)が4戦全勝になる。
- 9月10日、 11日 練馬稲門会との対抗戦並びに囲碁合宿が「かんぼの宿青梅」にて開催される。豊島18名と、練馬10名の28名参加。

- 2005年 7月より 森田8段による「鑑賞に堪える碁を打つ」をテーマに「森田塾」が月1回、計6回開催される。その後細田雅之さんが資料を整備、製本され 115 ページの大冊の冊子にして、メンバーに配布された。
- 2006年 6月 2日 早稲田出身のプロ棋士青葉かおり4段をお招きして、指導碁を打って頂いた。その後、稲門会総会で「青葉の木漏れ日」と題して、ショートスピーチをして頂いた。
- 11月18日～ 11月21日 囲碁会の8名が、初の海外交流対局の為中国に遠征する。第1日目は上海 2日目は蘇州でそれぞれの地元の囲碁愛好の方と対局。その後は「留園」寒山寺、豫園などの景勝地を訪れ、4日目の日程を終えた。
- 2007年 3月10日 第8回練馬稲門会との対抗戦を練馬区立向山庭園の会場で開催する。第10回は成績優秀者に楯を送ることを決める。
- 5月 5日 第2次「森田塾」始まる。今回は「楽しい碁を打とう」をテーマに10月14日まで計6回開催された。
- 10月28日 「オール早稲田囲碁フェスタ」開催される。早慶総勢 250名が参加した対抗戦で、今回は大隈講堂を会場にして開催された。成績は早稲田 119勝 慶應 127勝であった。
- 12月 1日 小松雄一郎氏が塾長になって詰碁を中心に囲碁教室が開催された。
- 2008年 6月 委員長が國富信行氏から斎田鈞氏に副委員長が細田雅之氏から畑岡高昭氏にバトンタッチされた。
- 10月30日 初心者を中心にした「紫陽花クラブ」との囲碁交流会が開催された。各チーム 10名づつの選手で3回の対抗戦を行った。「大久保地域センター」にて
- 2009年 4月 4日、5日 中国蘇州市南山囲碁倶楽部との囲碁交流会を行った。1日目は対局を豊島区勤労福祉会館で開催。2日目は会場を日本棋院市ヶ谷に移し、対局を楽しんだ。対局後は「幽玄の間」での記念撮影など友好を深める。
- 6月 6日 第9回「オール早稲田囲碁祭」に参加する。日本棋院にて総勢 290名の参加を得る。
- 7月18日～ 20日 広島県尾道市の因島で開催される第57回「本因坊秀策囲碁まつり」に5人で参加。大会(19日)の前日耕三寺に参拝した後、平山郁夫記念館で絵画鑑賞する。本戦は数百人の囲碁愛好家が参加し盛り上がる。
- 5月15日、16日 春季囲碁合宿が「熱海ニューフジヤホテル」で開催される。
- 2010年 8月29日 足立稲門会との対抗戦を「千寿クラブ」で開催する。
- 9月26日 第10回「稲穂会囲碁大会」に3名参加する。3段クラスで、斎田委員長が優勝。級クラスで畑岡氏が準優勝。「早稲田学生会館」にて
- 2011年11月13日～ 16日 2回目の「訪中囲碁交流会」が10人の参加を得て挙行される。1日目は上海で交流会を開催。2日目は蘇州に行き寒山寺、拙政園を見学し囲碁交流会場で対局。3日目以降は杭州を観光し、帰途へ。
- 2012年 2月26日 杉並稲門会との対抗戦を池袋「クラブ富士」で開催。34名の参加を得る。杉並33勝。豊島16勝。
- 2013年10月20日 「稲門祭、囲碁コーナー」が設けられる。下坂美織プロ2段をお招きして、指導碁など囲碁を楽しむコーナーに人気が集まった。
- 4月 5日 文京稲門会と合同で埼玉県熊谷市で国宝見学とお花見会を開催。国宝の本堂には囲碁対局を描いた「琴棋書画」等の彫刻が多数展示される。その後、お花見の名所「熊谷桜堤」で満開の桜を見学
- 2014年 1月31日、2月 1日 世田谷稲門会との囲碁交流会を、世田谷区立休養ホームで開催し、26名の参加を得る。都内で囲碁交流会ののち、大浴場で入浴をした後、懇親会を行うなど、大いに盛り上がった。
- 2015年 9月 6日 杉並稲門会との第3回宏交流会が新宿「天元」で行われ、総員36名が参加。杉並の勝利に終わる。
- 2016年 1月16日 打ち始めの前に、台東区下谷の小野照先神社に6名で参拝し、棋力向上を祈願した。神社には藤沢秀行名誉棋聖の「強烈な努力」の記念碑があり、囲碁ファンには聖地になっている。
- 6月 3日 委員長が斎田鈞氏から畑岡高昭氏。副委員長が細田雅之氏から笹川清氏に交替。
- 9月10日 練馬稲門会との対抗戦が「池袋囲碁サロン」にて開催される。同サロンは稲門会の菅原光生氏が新装開店した碁会所で、以降豊島の活動拠点として利用させて頂いている。
- 2018年12月15日 恒例の稽古会と忘年会を開催した際、稽古仲間の杉山悦子さんが、森田夫妻から記念品を贈られる。杉山さんは日本棋院で行われた「美人杯」で4戦全勝で優勝した功績で、記念品はご夫妻で表装した掛軸である。

当資料は細田雅之さんが纏めた”豊島稲門会報にみる囲碁会のあゆみ”を参照させて頂きました。(畑岡記)



「二木会」30周年を迎えて

二木会は、第2木曜日に開催される。隔月、原則奇数月である。開催場所は三遷した。平成22年当時は目白の「すみれ」であったが、23年の12月から南池袋の「DaDa」に移り、27年の5月からは雑司ヶ谷の「割烹大倉」を会場としている。

近年の大倉での様子を紹介しよう。会費は4000円、飲み放題である。お酒の持ち込みは自由なので、参加者が銘酒、焼酎、ワイン、紹興酒等を持参してくれる。6時30分に乾杯ではじまり、懐石料理が運ばれる。全員が揃ったところで、開宴。豊島稲門会のお知らせではじまり、参加者は20人前後だが全員が様々なスピーチをしてくれる。近況、旅のお話、講談、都々逸や謎かけもあり、蘊蓄や軽口に耳を傾ける。楽しいひとときである。締めの後、全員集合の記念写真。9時前には家路につく。

二木会の恒例行事に花見会がある。H25年はソメイヨシノの発祥地、駒込染井霊園を訪れ、DaDaで宴会。H27年神田川を散策した。H28年は千鳥ヶ淵、靖国神社の開花桜をみて、宴会は南池袋のグレイス・カフェを貸し切り、DaDaで味わった相馬盛邦さんの山形料理を味わう。H29年大塚の播磨坂・小石川植物園。H30年は、南大塚の桜並木をみて護国寺から法明寺まで歩き通す。H31年は新宿御苑で「桜を見る会」を催し、グレイス・カフェで盛り上がる。

二木会は豊島稲門会の設立のころからの歴史ある会である。初代委員長足立弥寿征さんの肝煎りで、奇数月だけでは物足りない、偶数月に青山忠一先生を囲んで井原西鶴など江戸文学を講読する「青山塾」に発展し、さらには松井壽一さんの指導による「ユーモア倶楽部」へと展開していった。

二木会は、豊島稲門会に入会した方が気軽に立ち寄れる会を目指して活動をしている。

委員長 濱田 義文 (S45・政経)

平成 22 年度	懇親会	目白「すみれ」
5,7,9,12月		
平成 23 年度	懇親会	南池袋「DaDa」
3,5,7,9,12月		
平成 24 年度	懇親会	南池袋「DaDa」
1,3,5,7,9,10,12月		
平成 24 年 4 月 8 日	花見会	南池袋「DaDa」

平成 25 年度 1,2,3,6,9,11 月	懇親会	南池袋「DaDa」
平成 25 年 3 月 26 日	花見会	駒込・染井霊園 南池袋「DaDa」
平成 26 年度 1,3,5,7,9,11 月	懇親会	南池袋「DaDa」
平成 26 年 4 月 6 日	花見会	神田川南池袋「DaDa」
平成 27 年 3 月 12 日	懇親会	南池袋「DaDa」
平成 27 年度 5,7,9,11 月	懇親会	雑司ヶ谷「大倉」
平成 28 年度 1,3,5,7,9,11 月	懇親会	雑司ヶ谷「大倉」
平成 28 年 3 月 30 日	花見会	千鳥ヶ淵・靖国神社 南池袋「グレイス・カフェ」
平成 29 年度 1,3,5,7,9,11 月	懇親会	雑司ヶ谷「大倉」
平成 29 年 3 月 28 日	花見会	播磨坂・小石川植物園 南池袋「グレイス・カフェ」
平成 30 年度 1,3,5,7,9,11 月	懇親会	雑司ヶ谷「大倉」
平成 30 年 3 月 28 日	花見会	南大塚 桜並木・法明寺 南池袋「グレイス・カフェ」
平成 31 年度 1,3 月	懇親会	雑司ヶ谷「大倉」
平成 31 年 4 月 2 日	花見会	新宿御苑 南池袋「グレイス・カフェ」
令和元年度 5,7,9,11 月	懇親会	雑司ヶ谷「大倉」



居酒屋「Dada」



お花見会 学習院大学（平成 26 年 4 月 6 日）

「花より酒」の懇親会（平成 28 年 3 月 30 日）



「花より酒」の懇親会（平成 28 年 3 月 30 日）



鑑桜会（平成 29 年 3 月 28 日）



四水会

「四水会」の17年

四水会は、第四水曜日に開催される会で、2003年9月24日に発足して以来、今年度で17年を迎えます。ふだんは、経営者や組織人、あるいは地域の代表としてストレスを抱えた会員の方々も多いと思いますが、イタリアンを中心にした料理を味わいながら、その時々話題について、リラックスして語り合える時を過ごしています。

また、毎年12月は「シェリーパーティ」と題して、ワインやスパークリングワインを中心とした、いつもよりもさらにリラックスしたパーティを開催しています。

発足当時は、サンシャインシティの「トリアノン」で開催していましたが、その後、東池袋の創作イタリアンレストラン「何駄感駄」、池袋西口東武百貨店レストラン街 SPICE の「ARCO」、大塚のライブカフェ「ShisuiDeux (シスイドゥー)」を経て、2018年度から再び東池袋の「何駄感駄」で開催しています。

現在は、偶数月の第四水曜日、午後7時から開催しています。他の会よりもスタート時間が少しだけ遅めですので、お忙しいかた、とくに現役世代のかたには参加しやすいと思います。はじめましての方、しばらくおやすみしていた方も、どうぞかまえず、気軽にご参加ください。

委員長 新倉 哲郎 (H1・教育)

平成 22 年度	東池袋 何駄感駄
4,5,6,7,8,9,10,11,12,1,2,3 月	
平成 23 年度	東池袋 何駄感駄
4,5,6,7,8,9,10,11,12,1,2,3 月	
平成 24 年度	東池袋 何駄感駄
4,5,6,7,8,9,10,11,12,1,2,3 月	
平成 25 年度	東池袋 何駄感駄
4,5,6,7,8,9,10,11,12,1,2 月	
平成 26 年度	池袋東武 ARCO
4,5,6,7,8,9,10,11,12,1,2,3 月	

平成 27 年度

4,5 月

池袋東武 ARCO

6,7,9,10,11,12,1,2,3 月

大塚 ShisuiDeux

平成 28 年度

大塚 ShisuiDeux

4,5,6,7,8,9,10,11,12,1,2,3 月

平成 29 年度

大塚 ShisuiDeux

4,6,8,10,12,2 月

平成 30 年度

東池袋 何駄感駄

4,6,8,10,12,2 月

平成 31 年度

東池袋 何駄感駄

4 月

令和元年度

東池袋 何駄感駄

6,8,10,12 月



何駄感駄



大塚 ShisuiDeux (シスドゥー)



大塚 ShisuiDeux (シスドゥー)



大塚 ShisuiDeux (シスドゥー)



池袋東武 ARCO





ゴルフ会の10年

ゴルフ会の歴史は古く、豊島稲門会創立の平成2年11月に小田原湯本C.C. に於いて第1回コンペが行われ、令和元年10月に開催されたコンペで66回になりました。

ゴルフ会は、これまで旅行会との合同企画による旅行先でのコンペを行ったり、豊島区のロータリークラブ主催のコンペに参加したり、また近隣稲門会や慶応三田会(OB会)との合同コンペを開催する等多彩な活動を展開して来ました。ゴルフ以外にも、会員同士でのカラオケ忘年会や食事会等を行い大いに親睦を深めています。

ゴルフ会のハンディキャップは3年毎に改定し、ハイ・ハンディの方、女性の方にも何方にも優勝のチャンスを与えるという優しく、思いやりのある会です。この3年間の優勝から第三位の顔ぶれを見ると、全く違う人が占めているのが何よりの証左です。私たち豊島稲門会ゴルフ会は、腕を競うというよりは親睦を目的の第一にしています。“気楽に参加し、大いに楽しもう!!”をモットーにしていますので、どうぞ気軽にそして奮ってご参加ください。

歴代のゴルフ会委員長は、菊地泰造さん(S32 商)、對崎俊一さん(S44 法)、加藤重光さん(S47 教育)等それぞれ当ゴルフ会発展のために尽力頂き、現在は私(石塚 努)(S47 理工)が努めています。また、会員の平野英雄さん(S37 教育)には石坂ゴルフ倶楽部の元支配人というご縁で、多大なご助力を頂いています。

「石坂ゴルフ倶楽部には、平成6年5月の第8回コンペに会場として使用して頂き、その後もほぼ毎年のように使って頂き大変感謝しています。特長は都心からのアクセスに恵まれていること、自然の景観を活かしたレイアウトで変化に富んでいること、そしてベテランから初心者まで十分楽しめるコースだと思いますが、初めての方はグリーンの難しさに少し面喰うかもしれませんね(笑)」(平野氏談)

委員長 石塚 努 (S47・理工)

第2回 林 克明

爽やかな気候と風光明媚な自然の中、好天にも恵まれ、平成4年5月28日に第2回豊島稲門会ゴルフコンペが埼玉県久邇C.C. に於いて16名の参加を得て行われました。“集まり散じて人は変われど、仰ぐは同じき理想のナイスショット”、喜多一郎副会長の号令で始まった大会は新ベリアで競いました。優勝は浅原英明さん(S34・理工)、準優勝は野本 文之輔さん、第3位三木 祐二郎さん(S41・商)、BBが紅一点参加の繁森 美子さん(S37・教育)でした。

第14回 関根 邦雄

沖縄稲門会訪問ツアー最終日(平成9年10月27日)万座ビーチホテルよりタクシー3台に分乗、「海邦C.C.」に到着した。総勢11名、朝食後新ベリア方式でプレーすることに衆議一決。この日は曇り時々晴れ、風は微風と絶好のコンディション。午前中にラウンドを終え、入浴後に昼食を摂りながらの表彰式となった。何とベスグロは中西夫人が獲得、一瞬男性群全員言葉もなし。夫人同伴の男性は、細君より「だらしないわね!」と言われガックリの状態だった。優勝は関根 邦雄、準優勝は中西 英治さん、第3位が大林 原さん。

第20回 第1回小松原杯 浅原 英明 (S34・理工)

第20回(第1回小松原杯)コンペは、平成12年4月20日川越C.C. で開催された。天気予報通り雨が降っている。欠員が出て5組18名のコンペとなった。雨中戦覚悟の完全武装でスタートした。先ずティーショット、右の林の中へ危うくOB

杭の手前へ。リカバリーショットも失敗し、1番ダブル・パーで今日はもう駄目か!同伴者はゴルフ会委員長の菊地さん、アプローチ、パットが実にうまい。菊地プロに負けぬようにと、最後まで切れることなく頑張ってプレーをした結果、幸運にも小松原杯最初の優勝者となった。本日の教訓、「何事も最後まで諦めぬこと」優勝浅原 英明、準優勝真下 健弥さん（初参加 S39・政経）、第3位鈴木 修さん（S41・商）。

第26回 太田 博之（S40・商）

「たまには参加したら?」と菊地ゴルフ会委員長のお誘いに久し振りの申し込み。エーデルワイスG.C. は初挑戦で、ホールを重ねる度に攻撃型には難しく、守備型には易しいレイアウトに気付くが、時すでに遅く47・45であえなく落馬!当会では初めての別々の組み合わせで参加のワイフが、心配をよそに本人のベスト・スコア（49・54）で優勝。（本人が一番びっくりでスコアが違っていただけではと、いまだに半信半疑です）夫婦は共通の趣味の一つは持ったほうが良い、というアドバイスで始めた彼女のゴルフ。12年前彼女の胃の手術を機会に、プライベートではできるだけ一緒にするようになりました。優勝は太田 淳子、準優勝山口 新一さん（初参加）、第3位鈴木 千代子さん。

両田会ゴルフ 真瀬 明夫（S51・政経）

平成 16 年 10 月 19 日城北三田会との懇親ゴルフ会がエーデルワイスG.C. で行われました。城北三田会と豊島稲門会の両会長の言葉をお借りすれば、「やっと念願が叶って一緒にゴルフができた」ということになった訳です。当会から 8 名、城北三田会から 8 名の総勢 16 名 4 組で行いました。表題の「両田会」とは、三田の「田」と早稲田の「田」から「リョウデン会」と称することになったと思います。個人戦優勝は城北三田会で今回の幹事役をされた浜田 邦夫さんでしたが、団体戦では我が豊島稲門会に勝利の女神が微笑み、面目躍如といったところでした。楽しく健康的な一日を過ごせたことを本当に感謝しています。

ゴルフ委員会主催夕食会 岡 修爾（S41・理工）

平成 20 年 3 月 5 日、芝白金の邸宅街の一角にある三菱電機「高輪荘」で夕食会が開催されました。お世話戴いた横田隆夫妻はじめ総勢 20 名の会員が参加しました。高輪荘は昭和 6 年に建造された日本家屋で、「登録有形文化財」に登録されている木造 2 階建ての由緒ある建物。古木や岩組みに囲まれた庭園と全国各地の銘木で作られた和室が並んでいます。玄関に近い和室で、名板前が腕を揮った会席料理に舌鼓を打ちました。春を彩る珍しい「さごし」と名づけられた鱈の子、菜の花やうどの先付けに始まり、最後のあんぼ柿&デコポンまで腹一杯の美味しい料理でした。アルコールが進むにつれ話題沸騰し、賑やかな会となりました。

第1回校友会ゴルフ大会 横田 隆（S30・政経）

平成 21 年 11 月 5 日久邇C.C. で第 1 回早稲田大学校友会主催のゴルフ大会が、関東地区の稲門会だけではなく大阪早稲田クラブや、はるばる韓国高麗大学日本校友会からの参加も得て、117 名のメンバーで華やかに開催されました。豊島稲門会からは 8 名の参加でしたが、それぞれが各地区の方々との組み合わせに交じり、和気藹々のプレーが展開されました。韓国高麗側から「ワー（感嘆詞）、セダ（一番強い）」と早稲田に表敬エールを行うと、早稲田側からは「ウイー・アー・コウ（高麗のコウ）」と、返礼の合唱エールを交換することが披露される等、これからの校友会の展開は色々面白いことになって行きそうです。

第58回 荒井 啓隆（S53・政経）

平成 28 年 4 月 5 日、埼玉県の清澄ゴルフ倶楽部に於いて総勢 5 組 17 名の参加により、豊島稲門会第 58 回ゴルフコンペが盛大に開催されました。当日は朝方こそ少し肌寒かったものの、参加メンバーの日頃の行いが良いせいなのか (?), ぱらついていた小雨もすぐに上がり、満開の桜と新緑を味わいながらのプレーとなりました。私も初参加でしたが、同伴頂いた竹内伸一さん（S33・理工）、鈴木修さんのお蔭もあり、日頃の運動不足を痛感しつつも終日楽しくラウンドすることができました。清澄ゴルフ倶楽部は要所々々に池やクリーク、深いバンカーが待ち受け、グリーンも微妙なアンジュレーションのある難コースです。参加者全員スコアメイクに苦勞し、お蔭様で初参加の私が優勝させて頂くことができましたが、私を含め全員「百叩きの刑」を受けました。





翼の会

TOSHIMA TOUNMONKAI 2020 MEMORIAL MAGAZINE

60歳定年制の若手(?)でワイワイ楽しくやっています

若手中心の会。メンバーの経験や職業は様々、ざっくばらんにお酒を飲みながら話しています。

委員長 望月翼 (H20・二文)

「翼の会」の歩み

平成24年	4月12日	定例会	染井温泉SAKURA
	8月10日	ビアガーデン	東武デパート屋上ビアガーデン
平成25年	7月5日	定例会	染井温泉SAKURA
	8月10日	ビアガーデン	東武デパート屋上ビアガーデン
	10月4日	定例会	染井温泉SAKURA
平成26年	2月27日	武術 空道(くうどう)体験	大道塾
	3月13日	武術 空道(くうどう)体験	大道塾 その2
平成27年	2月19日	定例会	染井温泉SAKURA
	4月9日	定例会	串カツ田中 大塚店
	8月21日	世界料理紀行1 インド	南大塚カッチャルパッチャル
	10月23日		染井温泉SAKURA
	12月18日	世界料理紀行2 ロシア	高田馬場チャイカ 楽遊会合同
平成28年	4月22日	定例会	染井温泉SAKURA
	6月29日	定例会	染井温泉SAKURA
	8月18日	世界料理紀行3 中国	中国麻辣誘惑 大宝
	10月19日	定例会	染井温泉SAKURA
平成29年	2月16日	世界料理紀行4 インド	オールドデリー芝公園
	4月12日		染井温泉SAKURA
	6月29日		染井温泉SAKURA
	7月26日	世界家庭料理5 中国	中華料理 帆
	9月27日	定例会	染井温泉SAKURA
平成30年	1月30日	定例会	染井温泉SAKURA
	7月20日	定例会	エスカイヤクラブ
	9月28日	定例会	染井温泉SAKURA
	11月29日	定例会	ホルモン二郎
平成31年	3月28日	定例会	染井温泉SAKURA
令和元年	9月26日	世界料理紀行6 ウイグル	レイハンウイグルレストラン



定例会 ホルモン二郎



中国麻辣誘惑 大宝



定例会 染井温泉 SAKURA

ピックアップ

世界料理紀行 1 (平成 27 年 8 月 21 日) 南インド @ カッチャルバッチャル (南大塚)

常に新しいことに挑戦し続ける翼の会。今回は、望月委員長のふるさと・南インドをテーマに、大塚の「カッチャル・バッチャル」に馳せ参じました。小野田さんがインドの地図やパンフレットを持ってきてくださり、まるでインドに旅行に来たように感じました。お忙しい中来てくださった佐々木さん、伊藤さんにも感謝です。諏訪さんのインド駐在時代の思い出や、望月委員長のインド大好きエピソードなど、インド感をたっぷり味わった一夜でした。織田博子 (H19・二文)

定例会 (平成 29 年 6 月 29 日) @ 染井温泉 SAKURA (駒込)

翼の会の望月翼くんにお声がけ頂き、巣鴨駅近くの東京染井温泉にて初参加させて頂きました。突然の参加にも関わらず、皆快く迎えて下さり、有難かったです。温泉に入ってから、リラックスした状態でざっばらんに話ができるのも大きな魅力のひとつでした。

普段、仕事の行き帰りと家族と過ごしているだけでは触れ合うことのないであろう方々と肩を並べて語り合える場はとても貴重です。世代を越えて語り合うことで、新しい気付きや刺激、場合によってはこの場から新しい縁やビジネスが生まれることも大いにあろうかと思えます。

ご経験豊かで社会でご活躍されている先輩方に多方面でご指導頂き、学びを深めていきたいと考えております。この繋がりを活かし、何か生産的なものを産み出していければ理想です。若輩故至らぬ点が多々あると思いますが、何卒宜しく願い申し上げます。(伊藤康佑)

世界料理紀行 3 (平成 28 年 8 月 18 日) 中国 @ 中国麻辣誘惑 大宝 (池袋)

翼の会の 8 月の活動として池袋で中華料理を食する会が開催されました(正式名称は会長からのメールによると「世界料理紀行 第 3 弾!池袋チャイナタウン!」です)。

会長の高い段取り力、並びに会長が連れてきてくださった中国人留学生のゲストのおかげで、クオリティの高い経験をさせていただきました。自分はまだ翼の会に 2 回参加したのみで本会の趣旨をよくわかっておりません。しかし、この会の活動方針は「緩く適当(よい意味で)」だと勝手に理解しております。今回もそうなのだろうなと思ったら、本当に緩く適当でした(よい意味で)。どういうことかという緩く適当な流れにより、途中から中華料理を食する会ではなく中華料理の神秘を体験する会となり、蚕の串焼きや鶏頭などが注文されました。

自分は大学時代の専門が東洋哲学(中国思想)で中国に短期留学したこともあります。にもかかわらず今回、全く見たことも食ったこともない料理を複数体験しました。改めて己の無知を恥じるとともに、翼の会の先輩方の飽くなき知的好奇心と行動力に刺激を受けました。

翼の会に於ける一番の長所だと思われるのは「緩く適当(よい意味で)」で思ってもいない方向にボールが飛んで行ってしまいう展開になりつつも、高い論理的思考力に裏付けられた判断力により、投げた球が決して暴投にならないところです。

翼の会の緩さと適当さから予測できない新たな刺激や知的情報を得ることは、新しい気付きを得られる非常に貴重な機会だと思います。(小田恵美子)

世界料理紀行 4 (平成 29 年 2 月 16 日) 北インド @ オールドデリー (芝公園)

こんにちは。H13 政経卒の大達と申します。千代田区で「エジソン法律事務所」の屋号で弁護士をやっております、住まいも千代田区。だけど魂は豊島区に置いてある、心だけはいつまでも若手の会員です。

さて、トランプ大統領が誕生し、世界は保護主義に傾倒しつつあると言われてはおりますが、ネットを中心に発展する現代のボーダレス化は止められないもの。2 月 16 日は 2 か月に 1 度開かれるわが翼の会もボーダレスにこと、いつもの染井温泉 SAKURA を飛び出して、芝大門へと足を伸ばして北インド料理「オールドデリー 芝公園店」にて懇親することになりました。

個人的な話で恐縮ですが、私も弁護士となって 10 年。そこそこのいいキャリアになりましたが、弁護士という仕事は対立相手がいることが多いもの。対峙する相手をときに説得し、ときになだめすかして交渉をまとめることも少なくありません。

しかし中にはいつまでも理不尽な弁解に終始する者も少なからずいるのが現状です。それでもあの手この手でまとめようとするものの、最後は決定的証拠を突きつけ、引導を渡すこともあるもので、そんな相手方の気持ちをたまには知ってみようという思いも込めて渡されたのが今回の北インド料理。世の中は世知辛いなんてうそぶく今日この頃ですが、北インド料理はリアルに辛く、だけどとても美味でした。

翼の会は(自称)若手の会(ただし 60 歳定年制)。芸人もいつまでも若手と称されますが、わが翼の会もいつまでも若手。加齢臭など無縁のはずです。「いつまでも若手だなんて、いい加減あきらめやがれー!」と言わんばかりにインド料理にインドワインと、引導を渡されまくった華麗な一席は、集まったいつものメンバーに加え、楽遊会からも若干名のご参加をいただき、いつも以上に賑やかな一夜でした。

翼の会では新メンバーを随時募集しております。一応出欠は取るものの、当日飛び込み、キャンセル OK な気楽な会ですので随時ご参加お待ちしております。ただいまご参加いただいた方には無料法律相談もついでにきます(笑)大達一賢(H13 政経)

麻雀会

「賭けない」「飲まない」「吸わない」がモットーの健康マージャン

設立：平成 23 年 10 月 参加会員数（延べ）：22名 初代委員長：高島民雄 現委員長：高島民雄

私たちの麻雀会は、「賭けない」「飲まない」「吸わない」をモットーとした健康マージャンを志向した健全な知的ゲームを楽しむ会です。

原則として毎月第 4 土曜日の午後に月例会を開催、また年 2 回開催される「4 地区稲門会麻雀大会」（杉並・練馬・武蔵野・豊島）にも参加しており、他稲門会有志との交流は豊島稲門会活動の有意義なものの一つになっています。平成 23 年 10 月発足以来令和 2 年には 100 回を迎えるまで発展してきました。

健康マージャンは、医学的にも脳トレや人と人とのコミュニケーション促進による老化防止に役立つことが立証されています。中高年の仲間作り、コミュニケーションの輪、そして知的なゲームとしてこれからも一緒に大いに楽しもうではありませんか!!

活動のトピックス

[4 地区稲門会麻雀大会成績]

第 1 回 平成 27 年 2 月 28 日 荻窪 「慶春」

団体戦：2 位 個人戦：準優勝平野英雄（S37 年教）3 位加藤重光（S47 年教）

第 2 回 平成 27 年 8 月 22 日 荻窪 「慶春」

団体戦：優勝 個人戦：優勝 足立弥寿征（S41 年商）

第 3 回 平成 28 年 2 月 28 日 荻窪 「慶春」

団体戦：優勝 個人戦：3 位高島民雄（S46 年理工院）5 位服部和敬（S48 年商）

第 4 回 平成 28 年 8 月 27 日 荻窪 「慶春」

団体戦：3 位 個人戦 入賞なし

第 5 回 平成 29 年 2 月 25 日 荻窪 「慶春」

団体戦：3 位 個人戦：4 位石塚努（S47 年理工）

第 6 回 平成 29 年 8 月 26 日 荻窪 「慶春」

団体戦：4 位 個人戦 4 位平野英雄

第 7 回 平成 29 年 12 月 23 日 荻窪 「慶春」

団体戦：準優勝 個人戦 入賞者なし

第 8 回 平成 30 年 8 月 25 日 荻窪 「慶春」

団体戦：優勝 個人戦：優勝 加藤重光 2 位足立弥寿征

第 9 回 平成 30 年 12 月 22 日 荻窪 「慶春」

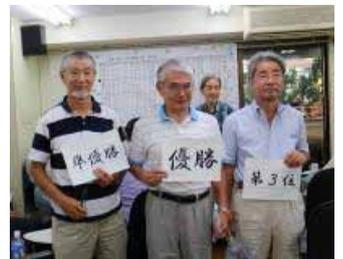
団体戦：優勝 個人戦：優勝 高島民雄

第 10 回 令和元年 8 月 24 日 荻窪 「慶春」

団体戦：3 位 個人戦：優勝 阿部伸一郎（H3 年理工）

第 11 回 令和元年 12 月 28 日 荻窪 「慶春」

団体戦：準優勝 個人戦：3 位高島民雄 4 位平野英雄



第 2 回 H27 年 8 月 22 日



第 8 回 H30 年 8 月 25 日

[月例会年間成績]

平成 23 年	1 位	足立弥寿征	2 位	平野英雄	3 位	古堺稔人 (S63商)
平成 24 年	1 位	足立弥寿征	2 位	加藤重光	3 位	古堺稔人
平成 25 年	1 位	高島民雄	2 位	足立弥寿征	3 位	石塚努
平成 26 年	1 位	加藤重光	2 位	高島民雄	3 位	古堺稔人
平成 27 年	1 位	加藤重光	2 位	高島民雄	3 位	平野英雄
平成 28 年	1 位	高島民雄	2 位	服部和敬	3 位	平野英雄
平成 29 年	1 位	加藤重光	2 位	足立弥寿征	3 位	平野英雄
平成 30 年	1 位	平野英雄	2 位	服部和敬	3 位	高島民雄
令和 1 年	1 位	高島民雄	2 位	服部和敬	3 位	溝口元 (S51 教)

活動ピックアップ

阿部 伸一郎さんが個人戦優勝、3連覇達成! —「4地区稲門会麻雀大会」R01.08.24 (土) 団体戦は残念第3位—

今回豊島はフレッシュなメンバー（阿部さん、古堺さん、奥村さん）が加わっての「4地区稲門会麻雀大会」（杉並・練馬・武蔵野・豊島稲門会）への参加となった。団体戦、個人戦のダブル優勝を目指して勇躍会場へ。いつもの通り12時15分に主催する杉並稲門会からゲームの進行手順、ルール確認が行われ、12時30分試合開始。半荘4回の短期決戦である。

第1回戦は各稲門会登録記載順で6卓に分かれ、以降は成績順による上位者からの卓の振り分けが行われる。第1回戦、阿部さん、古堺さんがE・F卓で第1位となり、絶好のスタートを切る。第2回戦も阿部さん、古堺さんがA・B卓でそれぞれ第1位となり個人戦、団体戦をリード。しかし、常連のメンバー（高島さん、加藤さん、溝口さん）が今回はツキにも見放され、団体戦の足を引っ張ることになり、結局団体戦は第3位に終わった。

一方、個人戦では阿部 伸一郎さんが4回戦ともトップを飾るという、ブッチ切りで優勝。古堺さんが第5位に、奥村さんも第20位で表彰された。阿部さんの個人戦優勝により、個人戦では豊島が加藤さん、高島さんに続く3連覇を達成したことになり、面目を施した。「今日は助太刀の気持ちで参加しましたが、個人戦優勝という結果となり、望外の喜び、僥倖というしかありません」

ゲーム終了後近くの居酒屋で行われた懇親会、荻窪での熱戦そして夏の暑い一日に冷えたビールの喉越しが漸く疲れた頭を癒してくれた。次回は12月下旬に開催することが発表され、閉会となった。

◎参加者:阿部 伸一郎(H3理工)/奥村 喬(S44商)/加藤 重光(S47教育)/古堺 稔人(S63商)/高島 民雄(S46理工院)/溝口 元(S51教育) 以上6名 (順不同・敬称略)

(阿部伸一郎)

高島 民雄さん(麻雀会委員長)が個人戦を制す!!

—「4地区稲門会麻雀大会」H30.12.22 (土) 団体戦は準優勝—

JR「荻窪駅」から徒歩2分、飲食店が立ち並ぶ商店街の路地を曲った古びたビルの4階に決戦の舞台「雀荘 慶春」がある。一体平均年齢はいくつなのか、70歳を少し上回っているかもしれない。其処は中高年24名の異様な熱気が充満していた。

午後12時30分、愈々切って降ろされた戦いの火蓋。豊島は「団体戦2連覇」を合言葉に、前回と同じメンバー6名が参加。各稲門会（杉並・練馬・武蔵野・豊島）から6名、計24名が参加して行われる団体戦、そして個人戦が争われる半荘4回の短期決戦である。

4時間に亘る熱戦の結果は、団体戦は練馬が圧勝し、豊島はからくも2位を死守、準優勝を確保した。だが個人戦では高島 民雄さんが第1位となり、前回（加藤が第1位）に続き豊島が“個人戦連覇”を達成、「豊島強し」の感が一層高まることとなり面目を施した。

試合後に行われた「だんだん道場」（餃子屋）での食事会では、もうすっかり顔馴染みとなった他稲門会の方々と楽しく和気藹々のひと時を過ごした。美酒に酔い痴れ、美味しい餃子に舌鼓を打ち、名残り惜しみつつ師走にごった返す人ごみを抜けて駅へと向かった。

*参加者:足立 弥寿征、高島 民雄、服部 和敬、平野 英雄、溝口 元、加藤 重光 (以上6名 順不同/敬称略)
(加藤 重光)



稲門会行事一覧

平成 2年	2月 9日	第一回発起人会 寿美吉一	10月16日	稲門祭&ホームカミングデー	
	6月16日	設立総会 池袋西口龍鳳	平成24年	2月 3日	新春懇親会 大塚ベルクラシック
平成 3年	1月12日	新春懇親会 センターシティホテル		6月 1日	定時総会 ホテルメトロポリタン
	6月14日	定時総会 池袋西口東方会館		8月 3日	納涼会 西北の風
平成 4年	2月 1日	新春懇親会 池袋西口東方会館		9月23日	23区支部大会 (鎌田薫総長)
	6月12日	定時総会 池袋西口東方会館			大隈小講堂&大隈ガーデンハウス
平成 5年	1月29日	新春懇親会 ホテルメトロポリタン		10月21日	稲門祭&ホームカミングデー
	6月11日	定時総会 ホテルメトロポリタン	平成25年	2月 1日	新春懇親会 大塚ベルクラシック
平成 6年	1月28日	新春懇親会 ホテルメトロポリタン		6月 7日	定時総会 ホテルメトロポリタン
	6月10日	定時総会 ホテルメトロポリタン		8月 2日	納涼会 西北の風
平成 7年	2月 3日	新春懇親会 ホテルメトロポリタン		10月20日	稲門祭&ホームカミングデー
	6月 9日	定時総会 ホテルメトロポリタン	平成26年	2月 7日	新春懇親会 リビエラ東京
平成 8年	2月 9日	新春懇親会 ホテルメトロポリタン		3月 9日	23区支部大会 (下村博文氏)
	6月 7日	定時総会 ホテルメトロポリタン			リーガロイヤルホテル
平成 9年	2月14日	新春懇親会 ホテルメトロポリタン		6月 6日	定時総会 ホテルメトロポリタン
	6月 6日	定時総会 ホテルメトロポリタン		8月 1日	納涼会 西北の風
平成10年	2月 6日	新春懇親会 ホテルメトロポリタン		10月19日	稲門祭&ホームカミングデー
	6月 5日	定時総会 ホテルメトロポリタン	平成27年	2月 6日	新春懇親会 リビエラ東京
平成11年	2月19日	東京 23区稲門会連合大会 リーガロイヤルホテル		3月 8日	23区支部大会 (樋口清秀氏)
	6月 4日	ルホテル			浅草ビューホテル
平成12年	2月 4日	定時総会 ホテルメトロポリタン		6月 5日	定時総会 ホテルメトロポリタン
	6月 16日	新春懇親会 ホテルメトロポリタン		7月28日	納涼会 西北の風
平成13年	2月 2日	定時総会 ホテルメトロポリタン		10月18日	稲門祭&ホームカミングデー
		臨時総会・新春懇親会	平成28年	2月 5日	新春懇親会 リビエラ東京
		ホテルメトロポリタン 125周年記念事業12		3月 6日	23区支部大会 (金哲彦氏)
		5万円贈呈決議・新入会員41名参加 (100名入会)			リーガロイヤルホテル
	6月 8日	定時総会 ホテルメトロポリタン		6月 3日	定時総会 ホテルメトロポリタン
平成14年	2月 8日	新春懇親会 ホテルメトロポリタン		8月 5日	納涼会 森の風
	6月 7日	定時総会 ホテルメトロポリタン		10月23日	稲門祭&ホームカミングデー
平成15年	2月 7日	新春懇親会 ホテルメトロポリタン	平成29年	2月 3日	新春懇親会 リュド・ピンテージ目白
	6月 6日	定時総会 ホテルメトロポリタン		3月 5日	23区支部大会 (山下大悟氏)
平成16年	2月 6日	新春懇親会 ホテルメトロポリタン			リーガロイヤルホテル
	6月 4日	定時総会 ホテルメトロポリタン		6月 2日	定時総会 ホテルメトロポリタン
平成17年	2月 4日	新春懇親会 シンジャイン60トリオン「櫻」		8月 4日	納涼会 森の風
	6月 3日	定時総会 ホテルメトロポリタン		10月15日	稲門祭&ホームカミングデー
平成18年	2月 3日	新春懇親会 シンジャイン60トリオン「櫻」	平成30年	2月 2日	新春懇親会 リュド・ピンテージ目白
	6月 2日	定時総会 ホテルメトロポリタン		3月18日	23区支部大会 (川勝平太氏)
平成19年	2月 2日	新春懇親会 シンジャイン60トリオン「櫻」			リーガロイヤルホテル
	6月 1日	定時総会 ホテルメトロポリタン		6月 1日	定時総会 ホテルメトロポリタン
平成20年	2月 1日	新春懇親会 大塚ベルクラシック		8月 3日	納涼会 森の風
	6月 6日	定時総会 ホテルメトロポリタン		10月21日	稲門祭&ホームカミングデー
平成21年	2月 6日	新春懇親会 大塚ベルクラシック	平成31年	2月 1日	新春懇親会 リュド・ピンテージ目白
	3月 8日	23区支部大会 (中川洋氏) リーガロイヤルホテル		3月17日	23区支部大会 (森喜朗氏)
					リーガロイヤルホテル
	6月12日	定時総会 ホテルメトロポリタン	令和1年	6月 7日	定時総会 ホテルメトロポリタン
	8月 7日	納涼会 納 西北の風		8月 2日	納涼会 森の風
平成22年	2月 5日	新春懇親会 大塚ベルクラシック		10月20日	稲門祭&ホームカミングデー
	3月14日	23区支部大会 (梅津光生氏) リーガロイヤルホテル	令和2年	2月 7日	新春懇親会 リュド・ピンテージ目白
	6月 4日	定時総会・20周年記念式典 ホテルメトロポリタン			
	8月 6日	納涼会 西北の風			
	10月17日	稲門祭&ホームカミングデー			
平成23年	2月 4日	新春懇親会 大塚ベルクラシック			
	3月13日	23区支部大会 (松平定知氏) リーガロイヤルホテル			
	6月 3日	定時総会 ホテルメトロポリタン			
	8月 2日	納涼会 西北の風			

稲門会本部行事写真

2019 年度定期総会・懇親会（令和元年 6 月 7 日）



6月7日（金）18 時より、池袋メロポリタンホテルにて、2019 年度定期総会・懇親会を開催した。
来賓として早稲田大学地域担当部長本田 博氏、近隣稲門会会長、城北三田会会長などをお招きした。石川 宜司会長の挨拶に続き、前年度の活動・収支決算報告、監査報告、本年度の活動計画、予算案などを審議し、承認可決された。

懇親会では、早稲田大学公認口笛サークル「ことりっぴー」によるアトラクションがあり、口笛のメロディーを楽しんだ。

その後、新入会員の挨拶や、各委員長から本年度の活動内容と計画が発表された。杯を酌み交わし料理に堪能し、旧交を温め合った。最後は校歌斉唱、エール、記念写真の撮影で大盛況のうちにお開きとなった。52 名の参加者であった。

（小泉 博明）



稲門会本部行事写真

納涼会（令和元年8月2日）



23区支部大会（平成31年3月17日）



中野WISH国際学生寮生との交流会（平成30年4月23日）



2018年4月23日（月）午後7時から＜国際学生寮 WISH（中野）＞寮生との交流会を開催した。学生寮生との交流会は初めてのことであり、留学生の参加も予想されていたことから様々な検討をした結果、「日本の伝統芸能『講談』を知る、楽しむ、感動する!!」をテーマに『講談』の面白さを知ってもらう機会とすることとした。

参加者は寮生が14名（うち留学生2名）、職員6名、豊島稲門会から13名であった。

初めの講師は、会員の小泉 博明氏（講談名：柑太郎）が務め、講談の歴史や講談とは?等々ユーモア交えた語り口調に、寮生の口にも笑いが広がった。

続いて女性講談師の宝井 琴柑さんが登場。切れ味鋭い講談師特有の深い張りのある語りにも、一同思わず唖然。そうこうしている内に、いつの間にかその話術に引き込まれ、寮生にも実演のチャンスが巡って来た。ハワイ出身の寮生の一人が立ち上がると、すすっと講釈台の前に座り、与えられた水戸黄門の名場面を張りのある声で熱演。

『助さん格さん こらしめてやりなさい』『はっ』『助さん格さん もういいでしょう』『ご老公の御前である。頭が高い、控えおろう』と声も高らかに口上すると、会場は大喝采。それも其のはず、その学生は声優志望とのことであった。また男子学生と女子学生が牡丹灯籠の（おつゆ）（しんざぶろう）に扮し、役割分担し実演する等和気藹々と会が進行。

その後も『あらし またえもん』『半鐘』『牡丹灯籠』等を参加者全員で大声を張り上げていると、約束の1時間半の時間が瞬く間に過ぎて行った。参加寮生は、全員が楽しくも想い出深いひと時を過ごしてくれたようだ。

最後に豊島稲門会会長石川宜司から寮生に対する激励の言葉が述べられ、「講談会の夕べ」の幕を閉じた。

（加藤 重光）



中野 WISH について

2014年3月、グローバルリーダー育成の新たな拠点として開設された「早稲田大学中野国際コミュニティプラザ」に、早稲田大学国際学生寮「Waseda International Student House」（通称 WISH）がオープンしました。

WISH では、日本全国・世界各地から集まった多様な価値観を持つ国際色豊かな学生たちが、共に学び生活することにより、相互理解を進め、グローバル社会で活躍するために必要となるコミュニケーション能力等を涵養するとともに、幅広い人間関係を形成することを期待しています。

豊島稲門会は建設に際して寄付を行い、それを記念して、606号室にプレートが貼られました。



役員一覽 2019 (平成31年・令和元年)

名誉会長 浅原 英明
 会長 石川 宜司
 副会長 石塚 努 高島 民雄 小野田 真子 相馬 盛邦
 幹事長 加藤 重光
 副幹事長 石川 範行

	2004 (平成16)	2005 (平成17)	2006 (平成18)	2007 (平成19)	2008 (平成20)	2009 (平成21)	2010 (平成22)
名誉会長	小松原 和夫	小松原 和夫	小松原 和夫	小松原 和夫	小松原 和夫	小松原 和夫	小松原 和夫
相談役							
会長	浅原 英明	浅原 英明	浅原 英明	浅原 英明	浅原 英明	浅原 英明	浅原 英明
副会長	鈴木 修 野崎 敬二 繁森 美子 林 克明	鈴木 修 野崎 敬二 繁森 美子 林 克明	鈴木 修 野崎 敬二 繁森 美子	鈴木 修 野崎 敬二 清水 泰子	林 克明 野崎 敬二 清水 泰子	林 克明 野崎 敬二 清水 泰子	野崎 敬二 清水 泰子
幹事長	岡 修爾	岡 修爾	岡 修爾	岡 修爾	石川 宜司	石川 宜司	石川 宜司
副幹事長	石川 宜司	石川 宜司	石川 宜司	石川 宜司	石川 範行	石川 範行	石川 範行
事務局長	真瀬 明夫	真瀬 明夫	真瀬 明夫	鴨田 和恵	古堺 稔人	古堺 稔人	古堺 稔人
会計幹事	足立 弥寿征	足立 弥寿征	足立 弥寿征	足立 弥寿征	鴨田 和恵	鴨田 和恵	高島 民雄
幹事	石川 範行 石塚 努 岩島 晋 小野田 真子 恩田 輝代 鴨田 和恵 菊地 泰造 國富 信行 古堺 稔人 小峰 博 清水 泰子 白坂 徹夫 菅原 光生 関口 教和 田上 睦美 武田 淳史 田中 榮志 對崎 俊一 遠竹 よしこ 中西 英治 新倉 護郎 西島 夏子 日野 克彰 福本 恵子 外藪 宏憲 細田 雅之 村上 芳明 山口 菊子 吉田 暢子	石川 範行 石塚 努 岩島 晋 小野田 真子 恩田 輝代 鴨田 和恵 菊地 泰造 國富 信行 古堺 稔人 小峰 博 清水 泰子 白坂 徹夫 菅原 光生 関口 教和 田上 睦美 武田 淳史 田中 榮志 對崎 俊一 遠竹 よしこ 中西 英治 西島 夏子 日野 克彰 福本 恵子 外藪 宏憲 細田 雅之 村上 芳明 山口 菊子 吉田 暢子	阿部 伸一郎 石塚 努 岩島 晋 小野田 真子 恩田 輝代 國富 信行 古堺 稔人 斎田 鈞 清水 泰子 菅原 光生 関口 教和 田上 睦美 武田 淳史 對崎 俊一 中西 英治 西島 夏子 林 克明 日野 克彰 福本 恵子 細田 雅之 村上 芳明 山口 菊子	阿部 伸一郎 石塚 努 岩島 晋 小野田 真子 恩田 輝代 國富 信行 古堺 稔人 斎田 鈞 繁森 美子 菅原 光生 関口 教和 田上 睦美 武田 淳史 對崎 俊一 中西 英治 西島 夏子 林 克明 日野 克彰 福本 恵子 細田 雅之 村上 芳明 山口 菊子	足立 弥寿征 阿部 伸一郎 石塚 努 市來崎 勲 小野田 真子 恩田 輝代 斎田 鈞 菅原 光生 鈴木 修 関口 教和 高島 民雄 田上 睦美 武田 淳史 巽 昇 對崎 俊一 中西 英治 西島 夏子 畑岡 高昭 日野 克彰 福本 恵子 細田 雅之 村上 芳明 山口 菊子	足立 弥寿征 阿部 伸一郎 石塚 努 市來崎 勲 小野田 真子 恩田 輝代 恩田 輝代 斎田 鈞 菅原 光生 鈴木 修 関口 教和 高島 民雄 武田 淳史 巽 昇 對崎 俊一 中西 英治 西島 夏子 畑岡 高昭 日野 克彰 福本 恵子 細田 雅之 村上 芳明 山口 菊子	足立 弥寿征 阿部 伸一郎 石塚 努 小野田 真子 恩田 輝代 加藤 重光 鴨田 和恵 斎田 鈞 菅原 光生 鈴木 修 諏訪 智士 関口 教和 武田 淳史 巽 昇 對崎 俊一 中西 英治 新倉 哲郎 西島 夏子 畑岡 高昭 日野 克彰 細田 雅之 村上 芳明 山口 菊子
監査	小宮 宗太郎 戸澤 為利	小宮 宗太郎 戸澤 為利	小宮 宗太郎 戸澤 為利	小宮 宗太郎 戸澤 為利	小宮 宗太郎 戸澤 為利	小宮 宗太郎 戸澤 為利	小宮 宗太郎 戸澤 為利

事務局長 阿部 伸一郎
 会計幹事 高島 民雄 (兼務)

2011 (平成 23)	2012 (平成 24)	2013 (平成 25)	2014 (平成 26)	2015 (平成 27)	2016 (平成 28)	2017 (平成 29)	2018 (平成 30)
小松原 和夫	浅原 英明						
浅原 英明							
石川 宜司							
石塚 努							
野崎 敬二	高島 民雄						
小野田 真子							
岡 修爾	相馬 盛邦						
日野 克彰	加藤 重光						
石川 範行							
古堺 稔人	阿部 伸一郎						
高島 民雄							
足立 弥寿征							
阿部 伸一郎	鴨田 和恵	鴨田 和恵	上島 英治	上島 英治	上島 英治	上島 英治	有田 紀久枝
恩田 輝代	古堺 稔人	古堺 稔人	上原 力	上原 力	上原 力	上原 力	上島 英治
加藤 重光	斎田 鈞	斎田 鈞	鴨田 和恵	鴨田 和恵	鴨田 和恵	鴨田 和恵	上原 力
鴨田 和恵	清水 泰子	清水 泰子	河原 弘明	河原 弘明	河原 弘明	河原 弘明	大野 修一
斎田 鈞	鈴木 修	鈴木 修	小泉 博明	小泉 博明	小泉 博明	小泉 博明	岡 修爾
清水 泰子	諏訪 智士	諏訪 智士	古堺 稔人	古堺 稔人	古堺 稔人	古堺 稔人	鴨田 和恵
菅原 光生	関口 教和	関口 教和	斎田 鈞	斎田 鈞	佐々木 伸二	佐々木 伸二	河原 弘明
鈴木 修	武田 淳史	武田 淳史	鈴木 修	佐々木 伸二	鈴木 修	鈴木 修	小泉 博明
諏訪 智士	對崎 俊一	對崎 俊一	諏訪 智士	鈴木 修	諏訪 智士	諏訪 智士	古堺 稔人
関口 教和	中西 英治	中西 英治	清水 泰子	諏訪 智士	清水 泰子	清水 泰子	佐々木 伸二
武田 淳史	新倉 哲郎	新倉 哲郎	関口 教和	清水 泰子	相馬 盛邦	相馬 盛邦	鈴木 修
巽 昇	畑岡 高昭	畑岡 高昭	新倉 哲郎	相馬 盛邦	新倉 哲郎	新倉 哲郎	諏訪 智士
對崎 俊一	日野 克彰	日野 克彰	畑岡 高昭	新倉 哲郎	畑岡 高昭	畑岡 高昭	清水 泰子
中西 英治	細田 雅之	村上 芳明	濱田 義文	畑岡 高昭	濱田 義文	濱田 義文	新倉 哲郎
新倉 哲郎	村上 芳明	山口 菊子	望月 翼	濱田 義文	真瀬 明夫	真瀬 明夫	畑岡 高昭
西島 夏子	山口 菊子		山口 菊子	真瀬 明夫	望月 翼	望月 翼	濱田 義文
畑岡 高昭				望月 翼	山口 菊子	山口 菊子	真瀬 明夫
細田 雅之				山口 菊子			望月 翼
村上 芳明							山口 菊子
山口 菊子							

小宮 宗太郎
 戸澤 為利 戸澤 為利

豊島稲門会報

新春懇親会 (2020/2/7)



TOSHIMA TOUMONKAI 2020 MEMORIAL MAGAZINE

令和2年2月7日(金)「新春懇親会」が開催されました。

この度、会員である相馬盛邦様からご縁を頂き「豊島稲門会」に入会し初めて参加をさせて頂きました。

先輩方とお目にかかれるこの機会を心待ちにしていた私。都心の隠れ家「リュド・ヴィンテージ目白」の会場に入った瞬間、皆さまからの温かく優しい雰囲気にも包まれました。

加藤幹事長の司会進行のもと、石川会長のご挨拶、浅原名誉会長による乾杯のご発声によりスタート。

大先輩方のお話は、早稲田愛のみならず豊島区への地元愛にも溢れていて、世界に羽ばたく豊島区の街づくりは、皆さまの一人ひとりの想いで成り立っているのだな、と刺激を受けました。

そんな中、突如会場がオペラ座に…。「悲劇のヒロイン・喜劇のヒロイン」と題して京島麗香様、有田真恵様、金澤亜希子様によるオペラコンサートが始まりました。

情熱あふれる歌声・演奏に、会場全体が盛り上がり、拍手拍手! 思わず手を差し伸べる方もいらっしゃいました。

私は、直前まで仕事をしていたことを忘れるほど引き込まれてしまいました。

その後の参加者一人ひとりによる「1分間スピーチ」では、大先輩方の学生時代や日々の様子、優しいお人柄などが垣間見え、参加者名簿を握りしめながら拝聴いたしました。

最後は全員で一つの輪を作り、校歌斉唱です。

その歌声・歌詞に気持ちが高まり「心のふるさと早稲田大学」への私の想いはより一層強くなっていきました。

この度は、素敵な出会いと時間をありがとうございました。皆さまとのご縁に心から感謝申し上げます。また参加をさせていただきますので、どうぞ今後とも末永くよろしくお願い申し上げます。

瀧澤 巴 (H10・人間科学)

新春懇親会出席者 (敬称略)

相原京司・浅原英明・足立憲昭・足立良雄・阿部伸一郎・荒井啓隆・有田紀久枝・石川宜司・石川範行・石塚 努・上原 力・内田安茂・大野修一・岡 修爾・小野田真子・加藤重光・鴨田和恵・河原弘明・小泉博明・古堺稔人・小林 純・小林壮貴・小峰 博・小宮宗太郎・佐藤正子・清水泰子・鈴木 修・諏訪智士・相馬盛邦・高島民雄・瀧澤 巴・戸澤為利・新倉康榮・野崎敬二・野中京子・長谷川利允・畑岡高昭・濱田義文・平野英雄・藤原佐吉・夫馬和彦・松井壽一・松本 幹・松本淳一郎・三島研一・溝口 元・村上芳明・八木倫明・山口宗位



編集後記

池袋 ふくろう鳴く街 知恵の森

哲学者ヘーゲルは「ミネルヴァの梟は迫りくる黄昏に飛翔する」(『法の哲学』序文)と言った。ローマ神話の女神ミネルヴァは、医学、工芸、知恵などを司る神である。この女神の聖なる鳥が梟であり、知恵の象徴でもある。一つの時代や文明が終わる黄昏になると、ミネルヴァは梟を飛ばした。これまでの時代がどういう世界であり、どうして終わったのか、梟の大きな目で鳥瞰し総括し、次の時代へ備えたのである。

豊島稲門会は30周年を迎えた。まもなく、豊島稲門会も諸先輩が築いた伝統を継承し、池袋から次の時代に向けて梟が飛翔するのであろう。記念会報の作成に向け、度重なる編集会議を開き、短期間ながら、どうにかお届けすることができ安堵している。30年の歩みをたどる中、諸先輩の並々ならぬ労苦があって、今日の豊島稲門会があることを確認した。豊島稲門会の皆様に感謝申し上げる。

記：〇〇〇〇

豊島稲門会会報 編集委員会

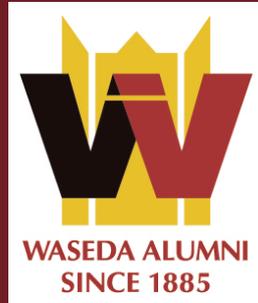
編集長 古堺稔人

写真 諏訪智士

DTP 織田博子

2020年6月1日 印刷

事務局 東京都豊島区目白1-1-1



TOSHIMA TOUMONKAI 2020 MEMORIAL MAGAZINE



豊島稲門会 30周年 記念誌